

平成29年度名古屋市立大学芸術工学部入学者選抜試験
実技試験の問題と答案例および講評について

■前期日程

評価のポイント(募集要項掲載)「描写力(対象を正確に把握できるか)を中心に評価します。」

問題(120分)

配付された銀の紙を2本の直線で折り曲げたもの、ろうと、紙袋を、机の上に自由に配置し、鉛筆で描写しなさい。

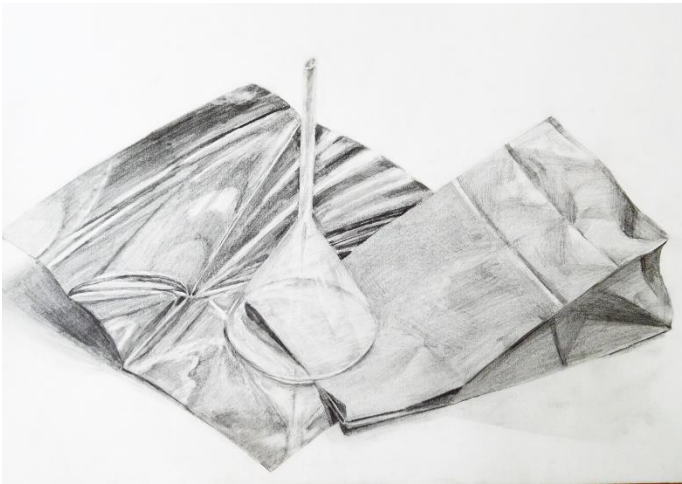
[描写対象物]

- ・銀の紙 1枚
- ・ろうと 1個
- ・紙袋 1枚

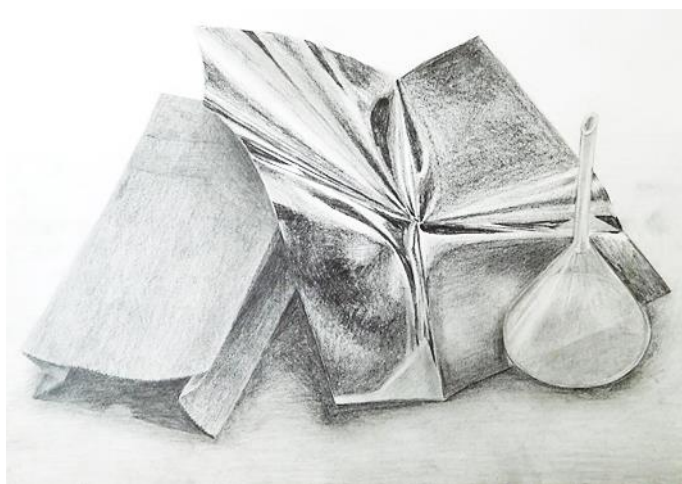
[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・ろうとは変形や加工をしないこと。
- ・紙袋は、内側に空間ができる状態に組み立てること。
- ・銀の紙は、切り離してはいけない。
- ・持参した鉛筆で描くこと(色鉛筆は使用しないこと)。
- ・解答用紙のタテ使い、ヨコ使いは自由。

【答案例および講評】



3つのモチーフをバランスよく扱った構成で、空間の広がりを感じられる。立体の捉え方は弱いが一つ一つのモチーフは丁寧に観察し描写されており、質感・モチーフ固有の色彩も表現しようとしている意識が感じられる。



モチーフの大きさのバランス、質感等曖昧な箇所も見受けられるが、大胆な構成は力強い。紙袋の入口の表情や銀の紙の写り込みなど細かい部分までよく観察し、忠実に表現しようとしている姿勢が感じられる。

■後期日程

評価のポイント(募集要項掲載)「構想力・表現力(想像力や柔軟なアイデアの表現)、描写力(対象を正確に把握できるか)等 evaluates します。」

問題 I (120 分)

50mm×50mm×200mm の直方体を体積が等しくなるように 2 等分し、それらを結合した立体を想定したものと、配付された牛乳瓶を、机の上に自由に配置し鉛筆で描写しなさい。

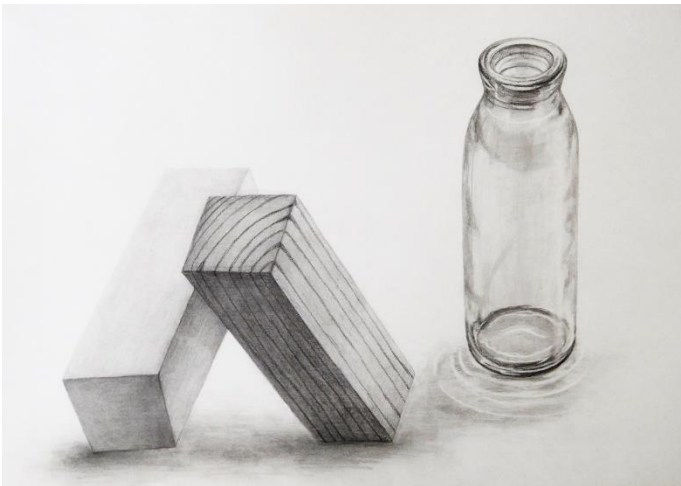
[描写対象物]

- ・想定した立体 1 個
- ・牛乳瓶 1 本

[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・牛乳瓶は加工してはいけない。
- ・直方体を 2 等分した一方は石膏製、もう一方は木製であるものとする。
- ・持参した鉛筆で描くこと(色鉛筆は使用しないこと)。
- ・解答用紙のタテ使い, ヨコ使いは自由。

【答案例および講評】



2等分した形態の工夫は乏しいが、モノの置かれた状態や空間は表現されている。牛乳瓶の形態の歪みは気になるが、それぞれの3つの質感も捉えられていて光と影を感じる画面構成は評価に値する。

問題Ⅱ (180 分)

ある広い森がある。その森で、複数人で遊ぶことができる遊具を、森の中の自然の素材を用いてデザインし、それで実際に遊んでいる様子を、周囲の空間とともに解答欄Aに描写しなさい。

また、デザインした遊具の趣旨文(120 字程度)を解答欄Bに、大きさ、材質など仕様を説明する図(文字を使用してもよい)を解答欄Cに、それぞれ記しなさい。

[条件]

- ・遊具を使用する対象は小学生とし、小学生が安全に遊ぶことができるものとする。
- ・使用する自然の素材は自由とする。
- ・自然の素材とは、木、草、石、土などの材料の意。
- ・自然の素材は任意の道具を用いて自由に加工することができる。
- ・解答にあたっては、解答欄Aには色鉛筆を、解答欄B・解答欄Cには鉛筆を、それぞれ用いること。
- ・解答用紙はタテに使用すること。

【答案例および講評】



都会に暮らす子どもたちに、非日常の状況を体験させる提案は、斬新なアイデアである。大地と木の力強さから感じとることのできる感覚をも育む発想は、評価できる。状況説明の表現力が伴えば、より良さが伝わったと思われる。